

平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(案)

日 時 平成22年10月25日(月) 15:00～18:00
 場 所 琉球大学医学部管理棟2階小会議室
 構 成 員 6名 出席者6名

1号委員(がんセンター長)	増田 昌人
2号委員(北部地区医師会病院)	柴山 順子
(沖縄県立中部病院)	上田 真
(那覇市立病院)	友利 寛文
3号委員(沖縄県福祉保健部)	宮里 達也 代理 大城 馨
(総務課長)	濱野 満夫

陪席者 がんセンター

松澤 智子
 城間 駒生
 柚之原さと子

沖縄県福祉保健部医務課 前川 盛秀

平成22年度第2回幹事会議事要旨(資料1)の確認があり、了承された。

議 事**報告説明事項****1. 平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会について**

議長から、平成22年9月3日に開催された、平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会について、資料2-1および資料2-2に基づき、報告があった。

2. 部会報告**(1)【緩和ケア部会】**

議長から、資料3に基づき今年度事業計画の進捗状況等の報告があった。
 事業項目毎の状況は次のとおりであった。

1. 八重山医療圏(石垣市)で研修会を行う。
 - ・石垣市で6月27日(日)、7月25日(日)に「沖縄県緩和ケア研修会」を開催した。
2. 緩和ケア研修会指導者の育成
 - 2-1 各拠点病院に、次年度内に緩和ケア研修会の指導者を精神部門1名、緩和ケア部門2名配置する。
 - ・県立中部病院、琉大病院は配置済。那覇市立病院へ配置を働きかけている。
 - 2-2 国立がんセンター、日本緩和医療学会が行っている指導者研修会への医師の参加をサポートする。
 - ・那覇市立病院から国立がんセンターの研修会へ1名、琉大病院から日本緩和医療学会の研修会に2名参加した。
 - ・講師となる医師リストを作成する。
 - ・緩和ケア研修会へ指導者研修会修了者を講師として斡旋する。
3. 年4回「緩和ケア研修会」企画、実施を行う。
 - ・琉大病院主催 第1回 6月27日(日)、7月25日(日)開催済
 - ・日本緩和医療学会主催 第2回9月19日(日)、9月20日(月)開催済
 - ・県立中部病院 第3回11月28日(日)、12月5日(日)開催予定
 - ・那覇市立病院 第4回来年1月23日(日)、30日(日)開催予定

4. 緩和ケアの現状調査を行い、ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する。
 - 4 - 1 各ホスピス病棟を持つ病院で使用している診療情報提供書のフォーマットを全県で統一する。
 - ・実施済。今後は「緩和ケア情報シート」を基に緩和ケア現況調査を行う。
 - 4 - 2 がん診療に携わる医師の「緩和ケア研修会」修了者数・未受講者数実態調査を行う。
 - ・未実施
 - 4 - 3 疼痛除去率の調査
 - ・平成24年1月をめどに調査を予定している。
5. 拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所との合同カンファレンスを行えるよう積極的なバックアップを行う。
 - ・未実施
6. 緩和ケア認識の普及
 - 6 - 1 離島での講演会
 - ・石垣島で2回開催した。
 - ・「八重山ゆんたく会～がんとともに生きる～」と称したがん患者交流会を2回開催した。
 - 6 - 2 県内の緩和ケアに関わる教育活動に協力する。
 - ・「心のケア研究会」への協力を行う。
 - 6 - 3 「緩和ケア」に関する情報収集、整備を強化し、沖縄県がん診療連携協議会ホームページなどを情報提供の場として活用する。
 - ・部会メーリングリストを活用し、各イベント、講演会等の情報をタイムリーに収集する。HPへのアクセス数の情報需要分析を行う。

(2) 【地域ネットワーク部会】

議長から、資料4に基づき今年度事業計画の進捗状況等の報告があった。
事業項目毎の状況は次のとおりであった。

1. 乳がん地域連携クリティカルパスの運用・改訂・評価
 - 1 - 1 乳がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
 - 1 - 2 乳がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
 - 1 - 3 評価を行う。
2. 胃がん地域連携クリティカルパスの運用・改訂・評価
 - 2 - 1 胃がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
 - 2 - 2 胃がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
 - 2 - 3 評価を行う。
3. 肺がん地域連携クリティカルパスの運用・改訂・評価
 - 3 - 1 肺がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
 - 3 - 2 肺がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
 - 3 - 3 評価を行う。
4. 肝がん地域連携クリティカルパスの運用・改訂・評価
 - 4 - 1 肝がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
 - 4 - 2 肝がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
 - 4 - 3 評価を行う。
5. 大腸がん地域連携クリティカルパスの運用・改訂・評価
 - 5 - 1 大腸がん地域連携クリティカルパスの運用を開始する。
 - 5 - 2 大腸がん地域連携クリティカルパスの改訂を行う。
 - 5 - 3 評価を行う。

上記1～5

- ・平成22年4月1日、県内で一斉に地域連携クリティカルパスの運用を開始した。
- 6. 5大がん地域連携クリティカルパス研修会を企画開催する。10回を目標
 - ・10月12日に沖縄県医師会館で「平成22年度第1回5大がんクリティカルパス研修会」を開催した。
- 7. 沖縄県がん診療連携協議会ホームページにがん地域連携クリティカルパスの一覧を掲載する。また、沖縄県がん地域連携クリティカルパス事業への参加医療機関の一覧やワーキンググループの活動報告などを公開する。
 - ・沖縄県がん診療連携協議会ホームページに5大がん地域連携パスを掲載した。
- 8. がん地域連携クリティカルパス事業に参加する医療機関を対象に、かかりつけ施設が受入可能な範囲を把握するためにアンケート調査を行う。
 - ・未実施
- 9. 5大がん以外のがんについての地域連携クリティカルパスを作成する。
 - ・前立腺がん地域連携クリティカルパスを作成予定。
- 10. 学会及び厚生労働省の研究班に積極的に参加し、情報収集を行うとともに、地域連携クリティカルパスについて学会等で報告する。
 - ・第12回日本医療マネジメント学会学術集会で発表した。
平成22年6月11日(木)～12日(金)札幌コンベンションセンター
発表者：琉大病院がんセンター 仲本 奈々
演題：沖縄県における全県統一5大がん地域連携クリティカルパスの取り組み
 - ・第11回日本クリニカルパス学会学術集会で発表予定
平成22年12月3日(金)～4日(土)愛媛ひめぎんホール
発表者：琉大病院 仲本 奈々
演題：沖縄県における全県統一5大がん地域連携クリティカルパスの取り組み
 - ・第111回沖縄県医師会医学会総会で発表予定
平成22年12月12日(日)沖縄県医師会館
発表者：那覇市立病院 宮里 浩
演題：がん診療における病診・病院連携について
～沖縄県がん診療連携クリティカルパス運用開始後の動きを踏まえて～
 - ・第2回沖縄県医師会県民健康フォーラムで発表予定
平成23年2月5日(土) 12日(日)パシフィックホテル沖縄
発表者：那覇市立病院 宮里 浩
演題：地域医療連携について

(3)【普及啓発部会】

議長から、資料5に基づき今年度事業計画の進捗状況等の報告があった。
事業項目毎の状況は次のとおりであった。

1. テーマを絞り一般向け講演会を開催する
「子宮頸がん」を中心とした内容で啓蒙を啓るための講演会を開催する。
 - ・那覇看護専門学校 6月22日(火)に開催した。アンケート89%回収
 - ・沖縄県立看護大学 6月28日(月)に開催した。アンケート96%回収
 - ・おもと会沖縄看護専門学校 8月23日(月)に開催した。アンケート92%回収
2. 各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページに掲載する。
 - ・全ての拠点病院ホームページに、がん種毎の外来担当医を掲載した。
3. 情報提供の地域格差をなくす

情報格差をなくすため、離島圏における学生、一般の講演会を開催する。
未実施

4. 学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う。
 - (1) 沖縄県教育庁保健体育課にご協力いただき、学生及び保護者、教員を含めた講演会を行う。
 - ・未実施
 - (2) 高校生を対象とした啓発ポスターコンテスト及び普及啓発部会ホームページ用のロゴマークコンテストの企画と実施。
 - ・県内高等学校 67校へがん啓発ポスターおよびロゴマークコンテスト応募用紙と子宮がんワクチンに関する 県内高等学校の67校へポスター申込用紙等を送付した。
 - (3) 美ら島総体への普及啓発活動を行う。
 - ・大会規制の関係上、未実施
5. がん患者さんへ、がん情報を提供するための環境整備とその充実化を図る。
 - ・琉大病院がんセンター内に情報ブースを設置。那覇市立病院、県立中部病院で環境整備を進めている。
6. がん検診キャンペーンを具体化する。
 - ・未実施
7. インターネットが利用できない人の為に、その他の情報提供手段を考える
 - ・未実施
8. 協議会ホームページの内容の充実を図る
 - ・8月16日にホームページをリニューアルした。
9. 一般向け講演会の人材バンク（講演会リスト）を作成し、協議会ホームページに掲載する。
 - ・がん診療を行っている医療機関30施設へ依頼し、返信のあった医療機関を沖縄県がん診療連携協議会ホームページの「一般者向け後援者リスト」に病院別、部位別に掲載している。

(4) 【がん登録部会】

議長から、資料6に基づき今年度事業計画の進捗状況等の報告があった。
事業項目毎の状況は次のとおりであった。

1. 地域がん登録へ協力する医療機関数を増やす。
 - ・沖縄県医師会と協議中。11月中に医師会と共同で協力依頼を行う予定
2. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る。
 - ・平成21年度に院内がん登録初期指導を行った県立4病院で、今年度の開始を目指す。大浜第一病院、沖縄協同病院で初期指導を実施した。
3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。
 - ・平成22年7月9日中級者1名修了（琉大病院 仲本 奈々）現在、中級者研修は全国で162名、沖縄で2名修了した。
4. 院内がん登録研修会を企画開催する。
 - ・今年度は、6月19日（土）7月11日（日）11月20日（土）2月19日（土）の4回を予定している。
5. 院内がん登録および地域がん登録の定期開示を行う。
 - 院内がん登録の集計結果を各拠点病院ホームページに掲載する。
 - ・琉大病院のみ実施した。
 - 沖縄県と4拠点病院の集計結果を「沖縄県がん診療連携協議会・がん登録部会」ホームページに

公開する。

- ・ 9月に公開済

沖縄県の「沖縄県地域がん登録事業報告書」に加えて、拠点病院の集計結果をまとめ、「沖縄県院内がん登録報告書」を作成し、それぞれを医療機関や市町村に配布する。

- ・ 「平成19年度沖縄県がん登録事業報告書（平成18年の罹患集計）平成22年3月沖縄県福祉保健部健康増進課 沖縄県衛生環境研究所」を作成した。今後、配布予定。拠点病院の集計結果は未実施

6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。

- ・ 日本診療情報管理学会学術大会で報告した。

平成22年9月16～17日（火）ホクト文化ホール（長野県）

発表者：那覇市立病院 平安 政子

演題：「沖縄県における院内および地域がん登録の普及と精度向上のための取り組み」

発表者：琉大病院 仲本 奈々

演題：「沖縄県における院内および地域がん登録導入のための取り組み」

7. 施設の登録患者の生存率を計測する。

- ・ 未実施

8. 予後情報を沖縄県地域がん登録情報より抽出できるよう働きかける。

- ・ 沖縄県環境衛生研究所から平成22年10月に地域がん登録届出票を提出した医療機関に対する当該届出票にある患者について、地域がん登録のデータから死亡情報の提供が可能となった。

9. 厚生労働省科学研究（第三次対がん総合戦略研究）「院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班（主任研究員西本寛）のCollaborative stagingの研究に協力する。

- ・ 各施設の手続きを進める予定。

10. QI 研究に協力する。

- ・ 11月から、各施設で大腸癌、胃癌のがん診療の質の評価に関する研究を開始する。琉大病院（学内の疫学研究倫理審査委員会へ申請中）、那覇市立病院・県立中部病院・中部徳洲会病院（国立がん研究センターへ承諾書提出済）

（5）【研修部会】

議長から、資料7に基づき今年度事業計画の進捗状況等の報告があった。
事業項目毎の状況は次のとおりであった。

1. 医師向けの早期診断の研修会

- ・ 7月15日、県医師会館で卵巣がんに関する早期診断のための研修会を開催した。前立腺がんに関する研修会を開催した（9月16日）
膵臓がん（11月18日）、胆嚢・胆管がん（1月20日）に関する研修会を予定。

2. がん看護研修会の開催

- ・ 9月23日（那覇地区：那覇市立病院）、10月2日（宮古地区：県立宮古病院）、10月3日（八重山地区：県立八重山病院）で緩和ケア研修会を琉大保健学科成人看護学講座と共同で実施した。

3. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施

- ・ 5月7日（金）および7月2日（金）に「在宅ケア・緩和医療薬学セミナー」を開催した。薬剤師向け研修会を開催し、沖縄独自のがん修了単位を与えられるよう企画中

4. 協議会活動の報告

- ・ 未実施

5. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成
 - ・各病院に依頼文書を発送済、一般市民向けの講演者リストについては、普及啓発部会で依頼文書発送済。
6. 拠点病院主催の研修会（院内も含む）リストの作成
 - ・拠点病院の研修会について、ホームページに記載している。
7. 放射線技師向けコメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する。
 - ・8月26日（木）に琉大病院にて「癌診療連携講演会」を開催した。
8. 検査技師向けコメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する。
 - ・10月8日（金）～9日（土）に琉大病院にて「細胞検査研修会」、10月31日（日）に那覇市立病院にて「乳がん予防啓発講演会」を開催した。

（6）【相談支援部会】

議長から、資料8に基づき今年度事業計画の進捗状況等の報告があった。
事業項目毎の状況は次のとおりであった。

1. がん病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供体制の整備

患者必携の配布や内容の見直し、相談支援センターのチラシを作成・配布する。

 - ・3拠点病院と北部地区医師会病院へ配布済。

インターネットを利用した患者・がん相談実務者向けがん情報を発信する。協議会ホームページにて各拠点病院ホームページおよびがん情報（「アスベスト関係の相談窓口集」等）のリンク先を追加する。

 - ・協議会ホームページに各拠点病院の情報を追加した。がん患者必携「地域の療養域情報」改訂版の策定を県と調整中
2. 診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供体制の整備
 - ・「がん治療連携計画策定料」算定のため連携施設の勧誘や施設基準の届け出書類を作成している。
3. 地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供体制の整備
 - ・がん相談実務者を対象とした「がん相談員実務者研修会」を4月、5月、7月、10月に開催した。
4. セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介体制の整備

沖縄県と協力し、がん診療支援病院（宮古病院、八重山病院）に依頼し、医師を対象としたセカンドオピニオンアンケート調査を行う。

 - ・未実施
5. がん患者の療養上の相談体制の整備

拠点病院やがん診療支援病院及びがん診療を行っている病院にて共通のがん相談記入シートの導入、がん相談件数統計様式が使用できるよう、支援・連携を図る。

 - ・緩和ケア部会と連携し、「緩和ケア情報シート」を作成した。オリブ山病院、アドベンチストメディカルセンター、南部病院、沖縄病院で活用している。

がん診療支援病院制度、常勤MSWの配置について沖縄県に提言及び支援を求める。

 - ・沖縄県がん対策アクションプランで「がん相談支援室の環境整備・人材育成」について、提言済

6. アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談体制の整備
がん相談実務者研修会で、「アスベストによる健康被害の救済に関する法律」について研修する。
・未実施
7. (その他相談支援に関すること) 相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築
沖縄県内の患者会リストを作成し、各患者会へ協議会ホームページへの掲載やリンクを提案する。
・協議会ホームページのリニューアルに伴い、各患者団体についての患者会照会シートを掲載済各拠点病院における医療職・看護職へピアサポートの普及啓発を図る。
・未実施
垣根を越えたがん種別患者会連合会結成への支援と沖縄県からの支援を求める(県内各福祉保健所の会場提供・広報等)
・未実施

(7) 【がん政策部会】

議長から、前回の協議会後にごがん政策部会で意見を取りまとめ、沖縄県へ要望書を提出した旨の説明があり、部会で検討を進めているとのことであった。

3. 今年度協議会および幹事会の開催日時

議長から、今年度の協議会及び幹事会の日程について、次のとおり説明があった。

なお、平成23年度の協議会、幹事会の日程については、後日、幹事会各委員へ照会した後に、11月19日の協議会へ諮ることになった。

協議会開催日程

第3回開催予定：平成22年11月19日(金)14:00

第4回開催予定：平成23年 2月 4日(金)14:00

幹事会開催日程

第4回開催予定：平成23年 1月17日(月)15:00

審議事項

1. 「うちなーがん募金」について

議長から、資料10に基づき、次のとおり協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。

- ・財団法人沖縄県保健医療福祉事業団へ事務局を依頼する
- ・事業団と沖縄県との調整を進める

2. 5大がん地域連携クリティカルパス適用患者数増加のための方策について

議長から、資料11に基づき、次のとおり協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では報告事項とすることとなった。

- ・平成22年10月18日現在、適用患者数は2名(那覇市立病院)

3. 緩和ケア研修会受講者と未受講者の調査協力依頼

議長から、資料12に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。

- ・「沖縄県におけるがんに関わっている医師数に関する調査」について、沖縄県、沖縄県医師会へ協力をお願いする。

4. 疼痛除去率調査の協力依頼

議長から、資料13に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。

- ・「沖縄県におけるがん性疼痛除去率に関する調査」について、沖縄県、沖縄県医師会へ協力をお願いする。

5. 子宮がんワクチン（HPV）公費負担について
議長から、資料14に基づき、協議会の議題について説明があり、本案は協議会では審議願うことになった。
 - ・「子宮頸がん予防ワクチン接種への、沖縄県から費用の一部を助成」について、沖縄県へ依頼する。
6. 妊婦のHTLV-1抗体検査結果説明と授乳指導研修会開催
議長から、資料15に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では報告事項とすることとなった。
 - ・「HTLV-1母子感染予防対策、特に保健指導・カウンセリングに関する研修会の早期及び頻回開始」について、沖縄県へ要望する。
7. 高額医療に関する経済的補助について
議長から、資料16に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では報告事項とすることとなった。
 - ・「がんに係る医療費の公的補助の県独自の対応について協議の場を設ける」について沖縄県に要望する。
8. がん医療の学校教育（高校）への導入について
議長から、資料17に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。
 - ・沖縄県の高等学校「保健体育」にがんに対する教育を行うよう、沖縄県、県教育委員会等に要望する。
9. 県立病院における院内がん登録の早期開始について
議長から、資料18に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。
 - ・県立病院（北部病院、南部医療センター・こども医療センター、宮古病院、八重山病院）で院内がん登録が早期に開始するよう要望する。
10. 県内の医療機関における診療体制のアンケート調査について
議長から、資料19に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。
 - ・「沖縄県及び地域がん診療連携拠点病院としての医療機関情報収集のための調査」について、協力願う。
11. 拠点病院以外の施設の院内がん登録データの収集について
議長から、資料27に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。
 - ・「沖縄県の医療機関の院内がん登録データを施設別に集計し、沖縄県がん診療連携協議会HPで公開する」ことを目標に、各施設へ依頼する。
12. 沖縄県へ地域がん登録の死亡情報提供の依頼
議長から、資料28に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。
 - ・地域がん登録の死亡情報の提供依頼をおこなう、がん拠点病院を含む施設の生存率を計算する、各データは、沖縄県がん診療連携協議会HPで公開する。
13. 研修会における費用分担について
議長から、資料29に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では報告事項とすることとなった。
 - ・琉大病院及び各地域がん診療連携拠点病院間で、研修会費用等の相応の負担について、協議願いたい。

14. 「琉球大学に地域統括相談支援センターを設置すること」に関する要望
議長から、資料30に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、本案は協議会では審議願うことになった。
・センターを琉大病院に設置するよう、沖縄県へ要望する。
15. 平成22年度第3回協議会の議題調整について
議長から、資料20に基づき、協議会の議題について説明があり、審議の結果、次の審議事項は協議会審議事項から報告事項等に変更になった。
・審議事項2
・審議事項6
・審議事項7
・審議事項13
16. その他

審議事項

1. 「地域発：がん対策市民協働プログラム」ゆりかごプロジェクト
「『がんかわら版』出前屋」について
議長から、資料21に基づき、つぎのとおり報告があった。
・日本医療政策機構主催のプロジェクトである。
・本（報告書）が出版されている。
・与那国、八重山、両大東島等離島で実施している。
2. がん検診啓発ポスター&ロゴマークコンテスト
議長から、資料22に基づき、つぎのとおり報告があった。
・現在、7名の応募があった。審査のち2月頃表彰の予定である。
3. 子宮頸がんアンケート集計結果
（資料なし、報告なし）
4. 一般向け講演会人材バンクリストについて
議長から、資料23に基づき、つぎのとおり報告があった。
・がん種別、所属医療機関、氏名のリストを作成し、協議会HPに掲載する。
5. 地域がん登録データの死亡情報の提供について
議長から、資料25に基づき、つぎのとおり報告があった。
・沖縄県から地域がん登録データの死亡情報が公開いただける予定であり、3年生存率の集計結果等に活用できる。
6. 「第2回全国がんサロン交流会」の沖縄開催について
議長から、資料26に基づき、つぎのとおり報告があった。
・島根県で9月21日に第1回が開催されている。第2回を沖縄県で開催することについて、検討を進めている。基本的には、患者会が中心となる。
7. その他

次回幹事会 平成23年1月17日（月） 15：00～